

1 完全移行に向けた準備

- (1) 運用マニュアルの作成
3月に策定した「とよクラ活動ガイドライン」に続き、実務レベルのマニュアルを作成
- (2) とよクラ運営管理業務委託
各地域学校共働本部と委託契約を締結し、準備金を支給
- (3) 地域学校共働本部における事務環境の整備
パソコン用ソフトウェアの設定及びインターネット環境の整備に係る契約を締結手続中
- (4) 教員が携わってきた各種大会を維持するための体制構築
中学校担当者及び競技団体事務局と競技毎に協議し、円滑な運営主体の移行について検討

2 地域指導者・部活動コーディネーターの登録

- (1) 登録状況（令和8年7月31日時点）

ア 地域指導者

豊田市地域指導者人材バンクの登録者		
技術指導者：1,202人	補助員：875人	合計：2,077人

イ 部活動コーディネーターの配置（令和8年7月31日時点）

区分	人数	備考
マネージャー（市会任職員）	28人	全28中学校に配置完了
コーディネーター（有償ボランティア）	156人	学校により人数の差あり

- (2) 増員策
 - ・ コミュニティ・スクール連絡会議(学校運営協議会)での協力依頼
 - ・ スポーツ・文化芸術団体、市内・近隣大学の学生、ボランティア団体等への周知
 - ・ スポットワーク希望者のマッチング事業の検討
- (3) 代替策
 - ・ シルバー人材センターとの人材派遣契約の締結

3 研修の開催

- (1) 消防本部と連携した普通救命講習の導入
 - ・ 普通救命講習Ⅰ（心肺蘇生法、異物除去法、止血法、AEDの使用法を学ぶ3時間の講習）をとよクラ関係者用に追加開催（年10回程度、4年間で全関係者が受講予定）
- (2) 集合研修の開催
8月2日（豊田市福祉センター）に、「いじめ条例」及び「運用マニュアル」について説明

4 企業・大学等との連携

- (1) 種目別研修の開催
昨年度に引き続き、愛知県立芸術大学、グランパス、シーホース三河などとの連携実施を検討
- (2) 体験型クラブの実証
中京大学ダンス部と連携し、ダンスの体験型クラブを実施し、こどもたちのニーズを調査
- (3) とよクラ応援制度
財政的支援（R8年度のみで1,000万円以上）のほか、放送部への人的支援の相談あり
- (4) 全中学校への地域貢献型自動販売機の設置
飲料用自販機を設置し熱中症対策を強化 ※売上の一部をとよクラ事業費として納付